

## SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2022 年 11 月 30 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
平成6年設立以来、当社ではお客様に安心・安全・快適な旅を楽しんで頂けるようなバス旅行を提供し続けております。今後もお客様志向のもと、バス旅行を通じて持続可能な地域社会の実現に努めていきます。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい思い出と心に残る感動作りのお手伝いの為、ご要望には誠心誠意お答えいたします。</li> <li>・社員の生活水準向上に努め、地域社会との共存共栄に貢献します。</li> <li>・企業活動を通して、環境・経済・文化の向上に貢献します。</li> </ul>		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2023年12月31日までの取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社員の健康診断（事務員年1回、ドライバー年2回）実施。</li> <li>・社長自ら安全衛生推進者の資格を持ち、適正な労働時間を厳守し、従業員ひとりひとりの健康管理の徹底（ワークバランスを考えた健康経営の実地）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の年齢に達した従業員への脳ドック受信、SAS（睡眠時無呼吸症候群）検査、インフルエンザ予防接種等の会社負担実地。</li> <li>・食生活改善、ウォーキング等の健康経営に資する取り組みを増加していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な社員教育研修（安全運行等）の実地。</li> <li>・運行管理者資格等の資格取得制度を完備し、講習会等費用は会社が負担する。</li> <li>・ドラレコを使用した「ヒヤリハット」の勉強会実地により社内全員で情報共有を図り、ひとりひとりの運転技術向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸切バス事業者安全性評価認定制度（最高位3つ星）の継続に向けた自社内外の研修実施。</li> <li>・多様なニーズに対応できる魅力ある従業員の育成強化や職場環境の整備に努めていくとともに、地域社会への振興に積極的に取り組んでいく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性別を問わない人材採用・育成の実地。</li> <li>・海外からの人材や都心部からの地方移住者の雇用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の雇用人数を増加させ、女性管理職の登用等、性別に関わらず仕事や昇進の機会を提供していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型、中型、小型と用途に合わせた様々な車種を使用することで排気ガス等の環境負担低減を図る。</li> <li>・個々の燃費費率管理の実地。</li> <li>・エコ運転を心掛ける運行取組みを行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排ガスのクリーン化を進めた車輛の導入</li> <li>・デジタルタコグラフ（以下、デジタコ）による省エネ運転のモニタリングを行うとともに、デジタコの成績優秀者の表彰制度を実地する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員が積極的なコミュニケーションを取ることを意識し、風通しの良い職場作りの醸成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は役員含めた乗務員との全体ミーティングを開催し、意見交換がし易く、働きやすい環境づくりを実地していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電動リフト付の大型バスでは、車椅子に乗られたままご乗車して頂くことができ、そのまま旅行・観光ができる。また、乗務員が乗り降り等の補助をサポートしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン（年齢、障がいの有無、性別等に関わらず、最初から誰もが利用しやすいようにとする考え方）を意識した車輛の導入やサービスの提供を実地していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に密着した貸切バス事業（学校イベントや社会福祉施設送迎等）に取り組んでいる。</li> <li>・旅行業についても企画・手配しており、地場の名所はもちろん様々な観光スポットを提供している。（平成29年：駿府城跡天守台発掘調査事業）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車輛保全や従業員教育により、安全性を最大限に高めたバス輸送の実施。</li> <li>・災害が発生した場合には、住民避難等のバスを利用した輸送に取り組んでいく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物発生量の削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データに基づくタイヤのローテーションを行い、長くタイヤを使用することで廃棄物の低減に取り組んでいく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素、廃棄物排出量、排水量の削減。</li> <li>・ノーネクタイ等のクールビズの実施（6～9月迄）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ空調設備の導入（事務所、バス車内）。</li> </ul>

（記載上の注意）

- 1 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	セイシン観光バス(株)	
	業 種	本社営業所	
	従業員（構成員）数	13. サービス業（他に分類されないもの）	
	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	高橋賢介
	所 在 地	〒 420-0911 静岡県葵区瀬名4丁目7-77	
	ホームページURL	<a href="http://www.seishinkanko.jp">http://www.seishinkanko.jp</a>	